

2023年3月版『住宅用建材使用状況調査』の概要

本調査は調査部会が住宅サッシメーカー5社の協力を得て2022年9月に調査を行ったもので、今回で通算47回目となる。

1. 調査対象

2021年8月以降から2022調査時点までに建てられた全国都道府県（沖縄を除く）の居住専用の木造並びにプレハブ住宅を対象とした。「戸建住宅」では有効調査数 3,710票（戸）を集計して 3,000に基準換算し、「共同建住宅」でも 1,137票（棟、約 8,814世帯）を 1,000に基準換算した上、双方を区分して一冊にとりまとめた。

2. 調査の概要

調査項目は、住宅の「工法」「階数」「床面積」「外壁材料」の特性、及び「窓」「出入口」「エクステリア」に使用されている「製品タイプ・取付率」「材質」「仕上色」等である。項目毎のデータは、全国平均値の他 ①地方別9区分(46都道府県別) ②断熱地域別8区分(令和元年国土交通省告示第783号「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法に係わる事項の一部改正」による)を採用している。③工法別3区分について分析した。ただし、プレハブ工法はサンプル数が少ないため、それに関する記述は割愛した。

1) 戸建住宅の主要項目概要

*数値表記：今回%(前回%)

- ① 階数別構成比は、「2階建」が78.4(80.1)と大多数を占める。「平屋建」では全国平均15.2(13.2)に対し九州の36.7(35.3)が、「3階建」では全国平均6.4(6.7)に対し関東の12.7(12.6)と特徴を示す。戸建住宅の平屋建の割合が増加している。
- ② 外壁仕上げは、「窯業サイディング」が78.4(76.8)、さらに「サイディング合計」で85.3(89.1)を占める。「モルタル」は7.3(7.6)となっている。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国で71.4(74.1)と減少している。一方、「樹脂製」は28.5(25.9)増加している。
- ④ 窓のタイプ別構成比は、「特殊窓」65.0(63.2)、「引違い窓」33.5(35.3)、「テラスドア」1.5(1.5)となっている。特殊窓は北海道が90.5(90.9)、東北70.4(70.6)と特徴を示す。
- ⑤ 窓の外観色は、全国平均「ブラック」37.6(29.3)「ライトグレー」34.1(42.8)となり、ブラックの構成比が伸びている。
- ⑥ 断熱製品の取付率は全国平均で窓数比91.9(91.5)と伸びています。断熱7地域以北は共に90%以上の窓は断熱化されている。
※断熱製品 ⇒ 樹脂製・アルミ樹脂複合製・木製
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均では、「窓数比」99.4(99.5)となり戸建住宅で複層ガラスが標準的に使用されている。複層ガラスの構成比を複層ガラス1.3(4.7)、Low-Eガス無46.1(52.7)、Low-Eガス入44.5(36.9)、三層複層ガラス7.6(5.2)と使用されるガラスの高性能化が進んでいる。
- ⑧ 窓への防犯(CP)ガラス取付率は「戸数比」3.9(4.4)、「窓数比」1.8(2.0)ている。
- ⑨ 玄関断熱化率は、全国平均で98.5(99.2)となっている。
- ⑩ 玄関ドア(開戸一般)の色別構成比は、全国平均で「木目調メタ」82.1(82.9)、「ブラック」8.9(6.1)となり、窓ほどではないが「ブラック」比率が上がった。
- ⑪ 玄関ドア(開戸)の電気錠システムの取付率は「戸数比」57.1(52.1)となっている。
- ⑫ 浴室ドアのタイプ別比率では開戸31.9(30.7)、引戸24.8(25.2)、中折戸43.2(44.1)となっている。
- ⑬ 窓シャッター・雨戸の取付率「戸数比」は全国68.0(57.4)、窓シャッター・雨戸における窓シャッターの比率は98.0(97.8)となっている。窓シャッターの電動化率は19.2(22.8)となっている。

2) 共同建住宅の主要項目概要

- ① 1世帯当りの「平均床面積」は39.7㎡(38.2㎡)となっている。関東では35.9㎡(34.1㎡)となっている。
- ② 外壁仕上げはサイディング合計で93.4(94.7)を占める。
- ③ 窓のアルミ化率は、全国平均95.0(94.4)となり、内 アルミ樹脂製は62.0(60.0)、樹脂製5.0(5.6)である。
- ④ タイプ別構成比では「引違い窓」が57.4(56.6)を占め、戸建33.5(35.3)に比べ高い。
- ⑤ 窓の外観色は、「ライトグレー」52.2(58.0)、「ブラック」21.2(14.9)の順になっている。共同建でも「ブラック」の比率が増えている。
- ⑥ 断熱製品取付率は、全国平均で窓数比67.0(65.6)となっている。共同住宅においても窓の高断熱化が進んできた。
- ⑦ 複層ガラスの取付率は、全国平均で「窓数比」99.4(98.9)となっている。また、Low-E複層ガラスの取付率は全国平均でLow-Eガス無72.5(75.4)、LOW-Eガス入19.1(11.8)となっている。
- ⑧ 窓シャッター・雨戸の取付率は、「棟数比」では62.0(67.0)。一方窓シャッター・雨戸に占める窓シャッター比率も98.7(99.6)である。

以上

(一社)日本サッシ協会 (一社)建築開口部協会 調査部会

※集計表を併せ収録した『住宅用建材使用状況調査』を購入ご希望の方は(一社)日本サッシ協会へ直接申込み下さい。

申込は(一社)日本サッシ協会ホームページ 協会出版物一覧より「出版物購入申込書」記入し、メールもしくは
FAX03-6721-5933にて申し込みください。 頒布価格(税込) 5,500円/部(送料別途)